

### 税 の こ よ み

9月  
 20年度分の個人事業税の納付（第1期分）……………（9月1日まで）  
 個人の府民税及び市民税の納付（第2期分）……………（9月1日まで）  
 6月末決算法人の法人税及び消費税の確定申告と納付……………（9月1日まで）  
 20年分個人事業者の消費税の中間申告と納付……………（9月1日まで）  
 7月末決算法人の法人税及び消費税の確定申告と納付……………（9月30日まで）

10月  
 個人の府民税及び市民税の納付（第3期分）……………（10月31日まで）  
 8月末決算法人の法人税及び消費税の確定申告と納付……………（10月31日まで）



**納税協会指針**  
 納税協会は  
 健全な納税者の団体として  
 税知識の普及に努め  
 適正な申告納税の推進と  
 納税道義の高揚を図り  
 企業および地域社会の発展に  
 貢献します

枚方市大垣内町2丁目9-3  
 TEL (843) 6321  
 FAX (843) 6242

発行所  
 社団法人枚方納税協会  
 枚方納税貯蓄組合連合会  
 編集発行 広報委員会

<http://www.nouzeikyokai.or.jp/kobetsu/osakafuka.html>  
 E-mail:hirakata@nk-net.co.jp



写真右 カモメが大歓迎の「松島」  
 写真左 「寒河江」のさくらんぼ狩り  
 第33回企業経営税務研修ツアーにて



### 「記念号の発刊に寄せて」

枚方納税協会  
 会長 安積 輝男

広報紙「三十石船」は、昭和47年8月第1号の発刊以来、三十数年を経てこのたび第150号の発刊を迎えることになりました。その節目の折の納税協会長として、過去の記事や写真などを見つめ直し、改めて感慨深いものを感じる次第であります。

「三十石船」の内容は、その時代その時代を反映したものでありますが、その編集に当たっては、広報委員長をはじめとして広報委員の方々には、ご多忙の中を、何度か広報委員会にお集まりいただき、熱心に討議されるなど、各号各号の発刊までには、並々ならぬご努力があったこととご推察申し上げます。本当にご苦勞様でした。

こうして、今、「三十石船」は手作りの広報紙として発展を続けておりますが、今後も、会員の皆様、さらには一般の方々にも親しまれる、そして税知識を高めるためのタイムリーな税情報提供や地域に密着した身近な内容のものなど、工夫を重ねていただき、もつともっと充実した内容となることをご期待申し上げたいと思います。

第150号の発刊に当たりましては、記念号として特集記事を企画いたしました。写真や記事のご提供をいただいた方々、ありがとうございました。また、今までの各号にご投稿・ご協力いただいた方々にもあらためて深く御礼を申し上げます。

終わりになりますが、広報紙「三十石船」に、今後ともなお一層のご支援ご協力をいただくほか、温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。記念号の発刊に寄せてのご挨拶とさせていただきます。

# 署長着任のあいさつ



長 務 署 長  
お 夫  
た か 夫  
か 隆  
む ち 口  
み 溝

この度の人事異動により、前任の大阪国税局課税第一部主任訟務官から着任いたしました、溝口隆夫でございます。

前任の田多署長同様、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、経済社会の急速な動きを背景に、税務行政を取り巻く環境は大きく変化し、質量ともに厳しさが増してきております。

このような状況の中で、引き続き国民の皆様への負担に配慮していくためには、人的・物的資源を効果的・効率的に配分しながら、メリハリのある税務行政を進めていく必要があります。事務の簡素合理化に向けて、システムやそれに関連する業務を見直し、職員以外でも実施可能な事務のアウトソーシング化を積極的に推進していくこととしてまいります。

中でも、当面の最重要課題である e-Tax に つきましては、電子政府全体の取組において、納税者利便の向上のほか、事務の効率化にも資するシステムであるとの趣旨を踏まえ、納税協会をはじめとした関係民間団体等との連携をより密にした一層の普及に向けて、あらゆる機会を捉え、利用動機や広報に発行されていると聞いております。特に、e-Tax の利用動機について積極的に PR していただくなど、平成22年度におけるオンライン利用率50%の目標達成に向けて多大なご協力を賜っていると聞いております。

なお、「三十石船」は、昭和47年8月に創刊されてから、今回で記念すべき150号の発行に

至りました。この場をお借りしまして、お祝いを申し上げますとともに、38年という長い年月の積み重ねには皆様方のためめご努力の賜物ではないかと、誠に頭の下がる思いでございます。このような状況の下、私どもといたしましては、時代の変化に的確に対応しながら、適正・公平な課税の実現に向けて、今後とも一層の努力を続けてまいります所存でございます。しかしながら、これらのことは、私どもの力だけでは、到底成し得るものではなく、皆様方の温かいご支援とお力添えが是非とも必要であると考えております。

幸いにして、枚方納税協会並びに枚方納税貯蓄組合連合会の会員の皆様方は、設立されて以来、コンプライアンスの向上に努めるとともに、地域に密着した幅広い事業活動を通じて、地域の健全な発展に大きく貢献されているところであります。どうか今後とも、税務行政に対するなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、枚方納税協会、枚方納税貯蓄組合連合会のますますの発展と、会員皆様方のご事業のご繁栄とご健勝をお祈りいたします。私の着任のあいさつとさせていただきます。

生年月日：昭和24年11月24日生  
出身地：佐賀県  
初任署（初任官）：昭和44年4月 大阪国税局 尼崎税務署

- 主要経歴
- 平成元年7月付 堺税務署 所得税第4部門 統括国税調査官
  - 平成4年7月付 大阪国税局 総務部 情報処理第1部門 主任税務分析専門官
  - 平成6年7月付 御坊税務署 総務課長
  - 平成8年7月付 大阪国税局 総務部 事務管理課 課長補佐
  - 平成10年7月付 税務大学校大阪研修所 主任教官
  - 平成12年7月付 南税務署 副署長
  - 平成14年7月付 大阪国税局 総務部 情報処理第1部門 情報処理管理官
  - 平成16年7月付 吉野税務署長
  - 平成17年7月付 大阪国税局 課税第一部 国税訟務官室 主任訟務官
  - 平成18年7月付 大阪国税局 課税第一部 国税訟務官室 主任訟務官
  - 平成20年7月付 現職（枚方税務署長）

# 署長退任のあいさつ



長 務 署 長  
お 多  
た 多  
だ 多  
前 田

この度の人事異動をもちまして、枚方税務署長を最後に退職させていただきますことになりました。早いもので、私、昨年の7月に当署に着任いたしましたので、1年が経過いたしました。昨日のように感じられ、この1年間は、私にとりて37年余りの永い税界生活の最後であり、自然美と歴史に恵まれた枚方、寝屋川、交野の地で、会員の皆様方の温かいご厚情を賜りましたことに大変感慨深い思いをいたしております。

在任中、社団法人枚方納税協会並びに枚方納税貯蓄組合連合会の会員の皆様方には、1年間のを通じて、深いご理解と多大のご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、私は着任以来「適正・公平な課税の実現」と「期限内収納の確保」という重要な課題に全力を傾注し、国民の皆様方から信頼される税務行政の確立に向けて努力してまいりました。

この1年間に振り返りますと、本年の所得税及び消費税の確定申告も、大きなトラブルもなく、無事終了することができました。また、当面の最重要課題である e-Tax につきましましては、役員の皆様方が研修会等機会あることに利用動機を行っていただくことも、確定申告期には近畿税理士会枚方支部との協議派遣方式による利用促進に精力的に取り組んでいた結果、多くの会員の皆様が e-Tax をご利用いただくなど、利用拡大に多大のご貢献をさせていただきました。

ちなみに、署全体としての e-Tax の利用率は、前年度に比べて驚異的な伸びを示し、約15%と目標を大きく上回る好成績を挙げることができました。これも、納税協会の役員の皆様方が「地区相談会場」の設営や運営などに尽力していただいたお蔭と深く感謝しております。

このほか、皆様方には、「税を考える週間」行事への参加や、今回の発行で第150回の記念号を迎えられます広報紙「三十石船」による税の広報など、多大なご支援を賜りました。今日まで円滑な税務行政の運営ができましたのは、ひとえに、納税協会並びに納税貯蓄組合連合会の会員の皆様方の深いご理解と多大なご支援のおかげであると改めて深く感謝する次第であります。私の後任の溝口署長は、人格、職見ともに優れた方であり、どうか私に寄せていただきましたご支援とご協力を、私以上に賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、社団法人枚方納税協会並びに枚方納税貯蓄組合連合会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご事業のご繁栄を心からお祈りいたしまして、お礼のあいさつとさせていただきます。

## 副署長のご紹介

たか 安 民  
やす 角  
い 石



昭和25年11月 大阪府 座会  
大 阪 市 一 区 大 阪 市 一 区  
身 体 地 型 座 銘 味  
血 星 右 座 右 座

たか 貴 司  
が み 野



昭和30年9月 兵庫県 座好日  
滋 賀 県 座好日  
身 体 地 型 座 銘 味  
血 星 右 座 右 座

たか 孝 幸  
い 井  
し ら 白



昭和34年8月 兵庫県 座力り  
和 香 座力り  
身 体 地 型 座 銘 味  
血 星 右 座 右 座

# 税務署の組織内容

## 【総務課】

総務課では、税務署内における事務の総括を行っています。具体的には、複数の部署に関連する事務についての調整、各種届出書や申告書等の受付、情報公開請求の受付、税理士制度の運営等、各部署をサポートする役割を担っています。また、納税者の方に、税の意義や役割を正しく認識してもらえるよう広報広聴活動にも力をいれています。

## 【管理・徴収部門】

管理・徴収部門では、国税債権の管理、還付金の処理、延納・物納に関する事務、現金の領収、納付の相談、滞納処分、納税証明書の発行等を行っています。いわば、管理・徴収部門は、申告の最後の仕上げを行う部署ともいえます。

## 【個人課税部門】

個人課税部門では、所得税や個人事業者の消費税等につ

いての相談や調査を行っています。また、個人事業者向けの各種説明会や青色申告のための記帳指導・研修会も担当しています。そのほかにも法定調書等、資料情報の収集整理を行っている部門があります。

## 【資産課税部門】

資産課税部門では、相続税・贈与税、土地・家屋等を譲渡した時の所得税等についての相談・調査を行っています。また、相続税等の計算をする場合の土地の価格は、路線価等の評価額によりますが、資産課税部門ではこの路線価等を定める作業も行っています。

## 【法人課税部門】

法人課税部門では、法人税、消費税及び源泉所得税のほか、酒税、印紙税、揮発油税等の相談・調査を行っています。

# 枚方税務署幹部名簿一覧表

枚方税務署では、7月10日付けで定期異動があり、新しい幹部は次のとおりです。(敬称略)

職名	氏名	前任	職名	氏名	前任
署長	溝口隆夫	課税第一部・ 総括主任訟務官	個人6統括官	高山輝夫	留任
副署長	石角安民	相談室(姫路) 相談官	個人7統括官	安岡克美	課税第一部・ 課税総括課・主査
副署長	野上貴司	留任	個人8統括官	橋口勝一	留任
副署長	白井孝幸	高松局松山・ 総務課長	個人9統括官	竹田謙太郎	東住吉・ 個人4統括官
特官(法人)	浅尾明	中務京課長	個人10統括官	永江隆	留任
総務課長	今本和明	留任	審理専門官	岡泰彦	留任
特官(徴収)	井上幸男	留任	特官(資産)	津田雅博	中京・ 資産統括官
特官(徴収)	萩原茂樹	留任	資産1統括官	山崎鎮雄	留任
管理1統括官	山内誠	芦屋・ 管理1統括官	連絡調整官	村松徹哉	富田林・ 総務課長補佐
連絡調整官	井上優	留任	資産2統括官	石田博文	留任
管理2統括官	松田由美子	吹田・ 連絡調整官	資産3統括官	鳥壽浩	奈良・ 資産連絡調整官
徴収3統括官	池田誠	東大・ 徴収3統括官	特官(法人)	吉田征郎	宇治・ 法人1統括官
連絡調整官	高槻和夫	伏見・ 総括管理1席	法人1統括官	岡島史幸	留任
徴収4統括官	中松雅弘	留任	連絡調整官	八代敦夫	留任
徴収5統括官	七山稔	留任	法人2統括官	本多正孝	留任
特官(個人)	元屋実	枚方・ 個人7統括官	法人3統括官	中井一博	留任
特官(個人)	大邊誠一	大阪・ 個人2統括官	法人4統括官	橘健二	留任
個人1統括官	横山昇	留任	法人5統括官	中嶋尚三	水口・ 法人2統括官
連絡調整官	遠本浩昭	堺・ 総務課長補佐	法人6統括官	佐伯俊博	神戸・ 法人8統括官
個人2統括官	樋口俊光	尼崎・ 個人2統括官	総務課長補佐	藤本健	調査第一部・ 調査管理課管理係長
個人3統括官	小笠原光男	留任	総務係長	宮本昌幸	北法・ 法人3調査官
個人4統括官	藪内利明	左京・ 個人2統括官	会計係長	和田悟	留任
個人5統括官	新貝敏雄	留任	局支援官	平井敬司	伊丹・ 法人1統括官

## 相続時精算課税特例（贈与税）の誤りやすい事例

### 事例 1

#### 〈誤った取扱い〉

65歳の誕生日（3月1日）がきたので、相続時精算課税を適用する土地を贈与した。

#### 〈正しい取扱い〉

相続時精算課税を選択できる場合の年齢は、贈与した年の1月1日現在において、

- ・贈与者⇒65歳以上の親
- ・受贈者⇒20歳以上の子である推定相続人

であるかを判定するため、この事例の場合は相続時精算課税を選択することはできません。



### 事例 2

#### 〈誤った取扱い〉

相続時精算課税選択届出書の添付書類の一つである「受贈者が20歳に達した時以後の住所又は居所を証する書類」が添付できないことから、相続時精算課税の選択を諦めた。

#### 〈正しい取扱い〉

住所等証明書類については、平成15年1月1日以後の住所又は居所を証する書類の添付をもって、住所等証明書類の添付に代えることができます。

### 事例 3

#### 〈誤った取扱い〉

相続時精算課税を選択している者が特別控除額（2,500万円）を使いきったため、その特定贈与者から新たに贈与を受けた財産については、暦年課税を選択して申告した。

#### 〈正しい取扱い〉

相続時精算課税制度は、受贈者が各々、贈与者ごとに適用を受けることができますが、一度この制度の適用を受けた贈与者からの贈与については、暦年課税での申告はできません。

### 事例 4

#### 〈誤った取扱い〉

相続時精算課税を選択して贈与税の申告をしている者が特定贈与者から100万円の現金贈与を受けたが、贈与税の基礎控除額である110万円以下であるため申告しなかった。

#### 〈正しい取扱い〉

相続時精算課税を一度選択した場合、特定贈与者からの贈与については、暦年課税に係る贈与税の基礎控除の規定は適用されないため110万円以下であっても申告する必要があります。



国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】では、税金に関する疑問について解説をしているタックスアンサーなど、様々な情報を提供しています。

# 枚方納税貯蓄組合連合会 平成二十年度 事業計画



納税貯蓄組合は、納税資金の備蓄を通じて租税の期限内完納を推進することを目的とする団体であり、枚方納税貯蓄組合連合会は枚方納税協会と連携し、税務当局の指導のもとに、地域に密着し、自主申告及び自主納税態勢の確立と納税思想の高揚を図るため各種事業に取り組みます。

特に、女性部は、女性の立場から税知識の習得並びに部員相互の親睦と教養の向上を図るほか、次代を担う中学生からの税についての作文募集活動を積極的にを行います。

1 必要に応じて正副会長会等を開催して、事業活動の運営に当たります。

2 納税資金の備蓄と期限内納税の奨励に取り組みむほか、eITaxの利便拡大に努めるなど、積極的な広報

## 平成20年度 収支予算書

自 平成20年4月1日  
至 平成21年3月31日 (単位：千円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
前期繰越金	12	広 報 費	280
会費収入	121	会 議 費	60
賛助会費収入	31	事 務 費	324
補助収入	0	報 告 費	180
委託料収入	200		
事業収入	160		
雑収入	20		
特別助成金	300		
収入合計	844	支出合計	844

- 3 活動に取り組みます。  
枚方納税協会と協力して、広報紙「三十石船」を年4回発行し、配布します。
- 4 国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が共催する、中学生を対象とした税についての作文募集を大阪府及び枚方市、寝屋川市、交野市の各教育委員会の協力を得て、積極的に取り組みます。
- 5 女性部を中心に親睦と教養を図るため自主的な研修会を開催します。
- 6 枚方納税協会青色申告促進部会と連携し、確定申告期の地区相談会場の運営についても積極的に支援協力します。
- 7 枚方税務署及び枚方納税協会と共催で納税表彰式を挙行します。

## 府税事務所からのお知らせ

平成20年度分の個人事業税の第1期分納期限は、**9月1日(月)**です。  
(第2期分は、12月1日(月)です。)

第1期分及び第2期分の納付書を8月8日(金)に一括して府税事務所から送付しますので、銀行、信用金庫、信用組合、大阪府内の郵便局、府税事務所で納めてください。(年税額が1万円以下の場合は、第1期分の期限までに全額を納めてください。)

**【納税は便利で安全な預金口座振替で!!】**

預金口座のある取扱金融機関または府税事務所へ  
預金通帳、ご使用印をご持参の上、お申し込みください。

### 三十石船第150号記念 「私の散歩道」 (地域の窓特集)

第150号発行にあたり、法人部会では、枚方6地区、寝屋川5地区そして交野2地区の13名の地区長様に、身近なところから、話題を提供して頂きました。念願の紙面のカラー化の実現に向けて、法人部会の各地区長様の目で、もう一度、地域を見つめて頂き、カラー写真にて何らかの表現をして頂くようお願いをしました。題して「私の散歩道」、日頃から気になる点や自慢のできるところなど、カメラ目線にて紹介して頂いたものです。皆様にも心当たりが…?一度、目に、手に触れてみませんか?それでは、本紙面をお楽しみください。最後に、地区長の皆様には、大変ありがとうございました。(法人部会広報分科会)

# 枚方

輝きプラザ“きらら”;企業には、市立地域活性化支援センターとして市民には、地域防災センターとして…そして市立中央図書館;読書家が集う。  
車塚公園(防災公園);子供たちの声と緑がいっぱい!



枚方にも、国会議事堂?が…  
鑿え立つ!  
大阪工大情報工学部 北山学舎、散歩がてらに、地下学生食堂にて昼食を…  
値段も味もまあまあ、あなたも試してみる?

まっさらの市道が開通(市道楠葉中宮線、枚方藤阪線が…  
2008年7月1日、975mが開通。1号線から須山~片鉾~黄金野~牧野~三中前へ一直線!沿道に、車塚公園、輝きプラザ“きらら”、市立中央図書館、やすらぎの杜、大阪歯科大学、関西外大国際交流センターそして元気一杯の小松製作所など



淀川河川公園で見つけた雉。とても美しい姿です。求愛しているのでしょうか?



淀川河川公園は緑いっぱい。水辺までが整備されているので、のんびり鳥を見て歩けます。



市立御殿山美術センターと隣接している御殿山神社。静かで心が癒されます。



「こんな時代にも、歴史深い所もあるよ」  
楠葉丘2丁目の地区に昔から氏神様として知られている「交野天神社」、今も地元の人々が初詣に参られ、正月3日が日は露店も出しています。

くずはに東京都庁出現  
くずはも枚方市駅周辺に負けないくらい大都会に変身!「くずはタワーシティマンション」地上46階建て、なんと130m前後の高さがあり、眺望は絶景である。枚方全域を見渡せる。



枚方鉄工塗装団地内に老人向けマンション建築中



[道] 開通は、まだか?まだか?待たれる完成!つち音高い第二京阪国道工事現場(津田東町付近)だが、国道307号周辺は、毎日、大渋滞の様相!



# 私の散歩道

## 寝屋川



香里園駅東地区市街地再開発。香里園山の手の新しいまちづくり。  
高～い！なんと37階建マンションも！

寝屋川と友呂岐水路にはさまれた友呂岐緑地が私達の憩いの公園です。春は桜が咲きはこり近くの人や会社帰りのサラリーマンでにぎわいます。



市駅前の川添いの遊歩道。



ここから見る寝屋川市駅はとともきれい。



「寝屋川のえべっさん」の名で親しまれている住吉神社。

## 交野



私市駅からくろんど池までのハイキングコース




府民の森へつづくハイキング道。近くに月輪の滝がある。



府民の森のあじさいは、とてもきれいでした。

# 広報紙「三十石船」のあゆみ

年・月	号	記 事
昭和47.8	1	広報紙「三十石船」創刊。 広報標題「三十石船」は創刊当時の税務署長、佐竹様の命名でご自身の筆によるものです。森の石松の「寿司食いねエ」で有名な三十石舟は京から大阪へ下る乗合船でした。
昭和49.11	13	枚方納税協会創立30周年を迎え、記念式典挙行される。
昭和50.11	17	大蔵大臣より社団法人設立許可、社団法人枚方納税協会設立。
昭和57.11	46	枚方納税貯蓄組合連合会婦人部（現 女性部）誕生。
平成 5. 5	89	納税協会創立50周年を迎える。創立50周年シンボルマーク決定。  協会の永遠なる発展の意を込めて無限大記号をモチーフに「50」という数字をシンボリックにデザイン化。
平成 7.11	99	新会館落成。新会館を写真で案内。
平成 8. 2	100	「100号に寄せて」の樋口会長のごあいさつ。
平成15. 5	129	青年部会設立。
平成17. 2	136	「トップインタビュー」を掲載。
平成18. 8	142	「地域の窓」を掲載。
平成19. 2	144	署長インタビュー記事掲載。



## 「敬いて之を祝す」

前広報委員長  
今仲 弘

納税協会事業活動のポイントである「3K」として、拡大、研修および広報を思いついて、後に会合でのスピーチでお話し申し上げたりしました。当初まさか私が12年間、そのうちの広報の一翼をになうことになるうとは、夢にも思っていませんでした。

平成4年4月編集委員でもない私に、樋口元会長より突然委員長を引き受けるよう致命を受け、あわてて編集会議に出席させてもらいました。けいこもせずに初舞台に上がる役者の心境で、全く何も判らないままに、とにかく要領だけをのみこみ、皆様のお力をお借りしてようやく第86号の発刊にこぎつけたのを覚えています。

同時に委員長として編集後記の記事も書かねばならず、「三十石船」に因んだ次のような言葉を文章の中にちりばめました。

「進水・船頭さんの舵とり・航跡・淀の水車・羅針盤・たゆたえと沈まず・櫓を漕ぐ・帆・暖かい順風……」

それから2年後の平成6年、枚方納税協会創立50周年記念行事の記念紙担当をおおせつかり、「ゆうゆう 限りなき前進」の編集をお手伝いしました。

20年の長きにわたって編集委員長を務められました樋口元会長に比べて、その6割の年月にすぎませんでした。それでも延べ100回余りの会合に、一度も欠かさず出席できましたのも、私のスケジュールにあわせて頂いたせいでもあります。健康に恵まれたおかげであつたと大変喜んでおります。

編集会議には税務署の幹部の方々や大阪府税務所からもご出席して頂き、充実した内容で和気あいあいの雰囲気の中にも慎重に議論をかさね、実りある編集会議になりました。私自身にとっても勉強の場であり、皆さんとのふれあいを通じて、人間関係の輪がずいぶん広がりました。

手づくりの広報紙を目指しておりましたが、毎号十年一日、マンネリの結果に終ってしまい、やはり新しい酒は新しい皮袋に盛らねばならず、最近の新鮮でユニークな企画、発想に満ちた紙面づくりを拝見するにつけ、内心今でも忸怩たる思いで一杯です。今後「三十石船」がますます充実発展し、署と会員をつなぐパイプ役となつて、会員増強、税知識やe-Taxの普及に役立つよう念願してやみません。

結びにあたり、委員長就任当時は全く知りませんでした。が、「三十石船」の発送等に大変お世話になっていることがあつたとわかり、ここに改めて厚く御礼申し上げます。



# 青年部会 設立 5 周年記念式典 開催 !!



記念式典で挨拶される野村青年部会長

6月19日(木)ひらかた仙亭において、枚方納税協会の青年部会設立5周年記念式典を開催いたしました。

記念式典は、野村青年部長の挨拶に始まり、ご来賓の枚方税務署長 田多 理様、納税協会連合会常任副会長 吉田 實様、枚方納税協会会長 安積 輝男様よりご祝辞をいただきました。

記念講演会では経営コンサルタントの小宮 一慶(こみや かずよし)先生から、「なぜオンラインワンを目標してはいけないのか」をテーマにご講話いただきました。経営者としてやらなければならないこと、やってはいけないこと等々をお話いただいて、はじめてタイトルの意味が分かりました。その後のサイン入り書籍の販

売ではすぐに完売するなど、素晴らしい講演でありました。

講演終了後の意見交換会は、思地青年部会代表幹事の挨拶から始まり、プロジェクトを使った5周年のあゆみでは、少し若かった自分達に経過した年月を感じたり、思い出話に花が咲きました。

そして恒例のビンゴゲームは副代表幹事の田中様の楽しい司会のもと和やかな雰囲気で行われ、意見交換会は最高の盛り上がりとなりました。

この式典にご出席いただいたご来賓、会員の皆様ありがとうございました。そして、5周年記念式典実行委員会の皆様、ご苦労様でした。これからも会員同士の親睦と交流を深め10年、20年の節目を目指し、より一層発展していきな

いと思えます。

## あゆみ

- 平成15年**
  - 7月29日 設立総会
  - 10月29日 研修会 講演会並びに税務署見学  
講師 金口総務課長
- 平成16年**
  - 1月28日 研修会 「税務雑感」  
講師 笹田副署長  
「タイガースと服屋さんの奇妙な関係」  
講師 森垣幹事
  - 5月19日 管外研修会  
大阪市広報船「夢咲」乗船他
  - 7月29日 第1回定時総会
  - 10月21日 研修会 「税務調査の話」  
講師 山下専務理事
- 平成17年**
  - 1月25日 研修会 「先入観と先入感」  
講師 篤法人第一部門統括官
  - 6月8日 管外研修会  
愛知万博見学
  - 7月27日 第2回定時総会
  - 10月14日 研修会 「全国から見た沖縄県の姿」  
講師 宮川副署長
- 平成18年**
  - 2月7日 研修会 「税務署を取り巻く現状」  
講師 今村総務課長  
「建設問題と建設業者の選び方」  
講師 安積会計
  - 5月23日 管外研修会  
神戸空港及び酒蔵見学
  - 7月28日 第3回定時総会
  - 10月16日 研修会 「税務訴訟について」  
講師 河原田署長
- 平成19年**
  - 2月1日 研修会 「事業承継を中心に」  
講師 井上資産第一部門統括官
  - 6月5日 管外研修会  
関西空港税関及び麻薬探知犬舎並びに2期空港島見学
  - 8月7日 第4回定時総会
  - 10月24日 研修会 「公益法人制度の改革について」  
講師 高島副署長  
「お酒の楽しみ方あれこれ」  
講師 野上副署長
- 平成20年**
  - 1月29日 研修会 「査察調査について」  
講師 今本総務課長



納税協会連合会常任副会長よりご祝辞



枚方税務署長よりご祝辞



記念講演の講師 小宮一慶先生



枚方納税協会会長よりご祝辞



意見交換会で挨拶される恩地代表幹事



記念撮影

# 定例研修会開催 「税制改正のポイント」

枚方納税協会では、できるだけ多くの方々に役に立つ税知識を習得していただくため、第一回目として枚方納税貯蓄組合連合会の協賛を得て定例研修会を開催しています。

6月24日(火)は「平成20年度法人税制改正のポイント」をテーマに、枚方税務署法人課税第一部門兼山上席国税調査官を講師に迎え、減価却制度の見直しについて、公益法人制度改革の概要の他、リース取引の税務上の取扱いなど、改正された大切なポイントを説明していただき大変勉強になりました。



## 芭蕉にちなんだ海・山・川を満喫した旅 ～第33回企業経営税務研修ツアー～

第33回企業経営税務研修ツアーは、絶好の天気恵まれた南東北を太平洋から日本海へと、芭蕉にちなんだ海・山・川を満喫しながら横断するツアーでありました。

海では、日本三景のひとつ「松島」でカモメに大歓迎されながら、「松島や ああ松島や 松島や」の句に納得はしたものの、実は芭蕉の句ではなかったことを発見!!その後、伊達政宗ゆかりの瑞巖寺をお参りしました。山では、「閑さや 岩にしみ入る 蝉の声」の句を唱えながら、1015段の長い階段を五大堂まで歩きました。この日は非常に暑く、翌日の新聞には「山



第33回企業経営税務研修ツアーにて

形で最高気温29度」なんて載っておりました。お昼の山形名物「芋煮汁」も美味しかったが、「ずんだソフト」も美味しかったなア。

もうひとつの山は、「羽黒山」、修験の山と知られた信仰の山で、「涼しさや 夏の三か月の 羽黒山」と、うっそうとした山の中からの山伏に案内され、羽黒山・月山・湯殿山の三神が合祭されているという昇殿でお祓いを受けました。

川では、年中川下りができるという最上川。ここでも有名な芭蕉の句「五月雨を 集めて早し 最上川」とおり、暑い日差しの中を、岩と緑の美しさと船頭さんの名調子にうっとりしながらも、舟は静かにそして早く下っていきました。

お宿は、東北の名湯「秋保温泉 佐勘」で伝承千年の歴史に浸りましたし、お昼の食事では、これが山菜料理かと疑うほどの上品なお料理を食しました。

最後の目的地は「さくらんぼ狩り」、赤い可愛らしいさくらんぼが鈴なりでしたが、さて、何粒お口に入ったのでしょうか。

3日間の研修ツアーも好天気の中でしたので、皆さん、バスの中の「税金クイズ」は、結構難解な問題に挑戦するものの、つい旅の思い出を夢に見ながらだったのではないのでしょうか。

研修ツアー後の週末には、東北地方で大きな地震が発生し、びっくりした次第ですが、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするほか、震災地の皆様方に心よりお見舞いを申し上げます。税務研修ツアーの旅日記とします。

### 税を考える週間協賛

## 講演会

「TV」ちりとてちんでおなじみの  
桂 吉弥さんのお話と落語



講師 氏  
桂 吉弥 氏

日時 平成20年11月4日(火)

14時30分開演

場所 ひらかた仙亭

参加費 無料

☆詳細は別紙ご案内をご覧ください。  
さい。

## 第14回法青会 ゴルフコンペ

●とき

平成20年10月7日(火)

●ところ

交野カントリー倶楽部

●定員

80名(20組)

☆詳細は別紙ご案内をご覧ください。  
さい。

## 休館のお知らせ

8月12日(火)、13日(水)、14日(木)は  
お盆休みの為、休館いたします。

### 委員長編集後記

官報は元より、各種団体の広報紙、企業の社内報と、様々な紙媒体があります。いずれも目的は、重要な情報を、その構成員に速やかに、そして正確に伝達することにあります。しかし、この事にとらわれ過ぎると、上意下達であったり、一方通行になることが多く、「この十年間一度も見なかったが無い」と云うのでは、折角の媒体も意味をなしません。これは決して当協会に於ける実状ではありませんが、刻々と時代も変わり、会

員各位の考え方や、経営スタイルが（ネット時代と云う事も含めて）多様化する時、広報委員会では、会員各位と税務当局、そして協会との距離を縮め、互いの信頼感を高めたことの思いから、その一助として、広報紙三十石船を愛読していただくこと、その為に如何に刷新すべきかを毎号、腐心してまいりました。それには三十石船を、関係者全員のコミュニケーションの場として活用することではないのか、「伝える力」（署・協会）と「聞く力」（取材や寄稿を通して、会員各位の声）を磨き、双方の紙面づくりを目指そうとの思いで取り組んでいます。「伝

える力」では、見やすく、親しみ易くを念頭に、例えば署長の新任のご挨拶をインタビュ形式へと工夫を凝らしたり等ありますが、刷新の主眼は、どちらかと申せば「聞く力」に置いて、会員の身近なできごとや思い、経営の知恵、得意分野の発表、心のサプリメントとなるような事象等、会員の身近な方が登場し、語っていただければ三十石船を手にとってもらうきっかけになるのではと思えますし、三十石船を情報インフラとして、コミュニケーションツールとしてご愛読いただければ、協会活動にも参加していただく切っ掛けになるのではと考えております。完遂には至っておりませんが、広報委員会では、会員と税務当局そして協会をつなぐ大切な役割を果たしたい、そんな重責を感じています。

### 広報紙『三十石船』をコミュニケーションの場として活用したい

嶋中 隆彦

### 新入会員のご紹介 (法人)

(平成20年4月～6月)

地区	会社名	所在地
枚5	木谷電器(株)	枚方市長尾家具町
寝3	小寺工業(株)	寝屋川市葛原
枚5	坂部電設工業(株)	枚方市長尾谷町
枚5	(株) 創信	枚方市招提元町
枚4	(株)フタバエンジニアリング	枚方市長尾西町
枚6	丸昌工業(株)	枚方市春日西町
寝2	明正化工(株)	寝屋川市太奏東が丘

### 新入会員のご紹介 (個人)

(平成20年4月～6月)

地区	氏名	所在地
本部	金田光秀	寝屋川市池田東町
本部	上門純二	交野市私部西
本部	小門林英樹	寝屋川市池田南町
萱島	菅隆藏	寝屋川市萱島桜園町
税理士	高橋茂	枚方市藤阪北町
本部	高山栄造	寝屋川市明和
本部	高田博司	枚方市岡東町
税理士	高田欣司	大阪市都島区片町
本部	寺崎伸作	枚方市招提元町
本部	中道克江	交野市私部
税理士	野田誠治	枚方市楠葉花園町
本部	松井芳夫	交野市私市
郡津	山地泰輔	交野市松塚

### 行事予定

日	行 事 名	場 所
月 日		
8月21日	決算期(七・八月)別説明会	納税協会
8月22日	優法会研修会	ひらかた仙亭
9月4日	正副会長会	納税協会
〃	法人部会全体会議	ひらかた仙亭
〃	中学作文選考会	納税協会
〃	青促部会全体会議	ひらかた仙亭
〃	優青会総会	ひらかた仙亭
〃	吉本新喜劇観劇会	なんばグランド花月
〃	青年部会総会	ひらかた仙亭
〃	広報委員会	納税協会
〃	第十四回法青会ゴルフ	交野カントリ
〃	決算期(九・十月)別説明会	納税協会
〃	改正税法(法人税)説明会	枚方市民会館
〃	正副会長会	納税協会
〃	広報委員会	納税協会
〃	日帰り研修ツアー	敦賀方面
〃	理事会・講演会	ひらかた仙亭
〃	広報委員会	納税協会
〃	納税表彰式	ひらかた仙亭
〃	中学生の税の作文表彰式	枚方税務署
〃	正副会長会	納税協会
〃	年末調整説明会	枚方市民会館

# 納税協会にお立ち寄り下さい

## 事業

- 講演会(11月頃)
- 税についての研修会(年6回)
- 各種説明会(年5回)
- 税務相談(無料・毎週火曜日のPM)
- 簿記(会員外 要受講料)
- パソコン会計教室(テキスト代のみ。会員外は別途受講料)

詳しくは事務局にお尋ね下さい

## 窓口業務(平日9時~17時)

税務図書・帳簿販売、会計ソフト等の販売

## 会議室

3階会議室(28名) 4階会議室(45名)

※お貸しすることも出来ます。詳しくは事務局にお尋ね下さい

## スタッフ

- 専務理事 高橋 尚好
- 主 事 西村 博史 (法人協会・青年部会・税務・納税者協会担当)
- 書記 木本 敦 (研修会・青年部会・簿記会担当)
- 書記 石橋 美佐子 (税務販売・広報委員会・税務相談担当)

## 広報委員会

- 委員長 嶋中 隆彦 (株)シマナカ
- 副委員長 市川 奈保美 納税者協会
- 委員 若奥 年紀 (株)ノボル電機製作所
- 委員 野村 宣孝 (株)野村町文堂
- 委員 松田 允孝 (株)マツダ
- 委員 河島 コトエ 納税者協会
- 委員 古川 栄子 納税者協会
- 委員 南 良明 桃花印刷所
- 委員 河村 裕門 河村隆村商事(株)
- 委員 小川 貴 (有)アゴータック
- 事務局 高橋 尚好 協会専務理事
- 事務局 石橋 美佐子 協会職員

